

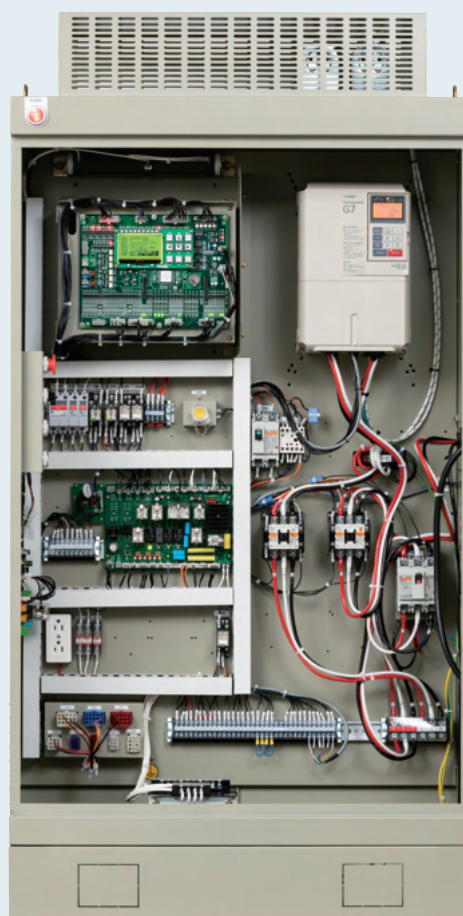
制御盤

SICON-5001J

SICON-5001Jは弊社特有の分散制御方式を採用したシステムであり、他社のインバータを取り付けられる制御盤です。従来のSICON-2001より処理速度向上及び入出力ポートの増設で様々な機能が可能になります。

基本仕様

- 電源: 3相 200V
- 周波数: 50/60Hz
- 稼動方式: ロープ式(インバータ)
- 用途: 乗用 / 荷物用 / 人荷用
- 制御方式: 分散制御方式(電源込み6線)
- 減速位置検出方: Encode(500~4096Pulse)
- グループ運転: 8Car運転まで可能
- 停電管制運転(UPS、ARD対応)
- 地震管制運転
- 火災管制運転
- 自家発管制運転
- カゴ内操作盤押釦による暗証番号機能
- プログラムによる不停止階を制御
- 単式自動仕様対応
- 車椅子仕様対応
- カーコールファースト機能
- 偶数階運転機能、奇数階運転機能
- 乗場ランタン仕様対応
- 音声案内機能、チャイム対応
- 貫通仕様、両出口仕様対応
- 故障検出記録
- 同期モータ対応
(但し、弊社指定のエンコーダを採用することが条件となります。)
- 容量: max 45kWまで(インバータ)
- 速度: max 240m/min
- 適用階数: max 62階
- 適用モーター: IM / PM
- 遠隔点検対応



特徴

- ① 高速DSP(32bit)を採用して従来の処理速度より10倍向上及び多様な入出力ポートを増設
- ② FRAMを採用してバッテリーを交換せず使用出来ますし、時計チップはボタン電池を採用して交換が容易
- ③ 2つの485通信ポートを適用し監視盤及び運休スイッチを同時に使用可能
- ④ S-Data Manager専用のUSBコネクタを適用し、メインボードとパソコンのUSBケーブル接続で設定データ書き込み及び現場データの管理が可能
- ⑤ ダイレクトランディング、ブレーキトルク検出機能内蔵 (一部のインバータに限る)
- ⑥ SICON-2001からSICON-5001Jにリニューアル時、既存操作盤、ケーブルなどの流用による費用節減及び現場のご都合にあわせて分けて工事出来る

▶ 基本仕様 (200V)

モータ容量	3.7kW	5.5kW	7.5kW	11kW	15kW
	18.5kW	22kW	30kW	37kW	